

「北九州空港滑走路延長事業」
に関する要望書

令和5年2月10日

一般社団法人九州経済連合会
九州商工会議所連合会

「北九州空港滑走路延長事業」に関する要望書

北九州空港は、九州で唯一24時間利用可能な空港であり、地元自治体及び地元経済界では、企業・住民ニーズの高いビジネス・観光路線や早朝・深夜便を誘致するとともに、貨物拠点空港とし発展していくことを目指して、利用促進を図っているところです。

令和3年度には、国際航空貨物の取扱量が4年連続で過去最高を記録しており、今後も世界最大の国際小口貨物輸送会社や国内大手運送グループの北九州空港への新規就航が公表されるなど、更なる利用促進が見込まれています。

しかしながら、北九州空港は滑走路長が2,500mしかなく、長距離の大型貨物専用機の利用者は、長い滑走路を有する遠方の空港を選択しているのが現状です。

今後、北九州空港から欧米等、長距離の大型貨物専用機の直行運航を可能とするためには、現滑走路を3,000mに延長する必要があります。この滑走路延長が実現すれば、九州・西中国地域一円に在る国際貨物便を利用する製造業等企業の国際貨物の定時性や安定性が飛躍的に向上するなど、地域経済へ大きな波及効果が見込まれます。

国土交通省におかれましては、当地域の実情へ特段のご配慮を賜り、長距離航空貨物の安定的な輸送力の確保や輸送サービスの品質向上を図り、ひいては地域産業の国際競争力の強化に資するため、下記事項について、特段のご高配を賜りますよう要望します。

記

北九州空港の滑走路延長について

1. 長距離貨物定期便の就航の実現に資する、北九州空港の3,000m滑走路の早期供用の実現
2. 貨物拠点空港として発展していくためのソフト、ハード両面での確実な支援の実施

以上、2団体の総意として要望申し上げます。

令和5年2月10日

一般社団法人九州経済連合会 会長 倉 富 純 男

九州商工会議所連合会 会長 谷 川 浩 道